



滋賀大学

送信先：大津・彦根地区報道機関 全5枚
報道関係者 各位

【発信元】：滋賀大学 広報課
〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1
TEL 0749-27-7524 FAX 0749-27-1129
E-Mail koho@biwako.shiga-u.ac.jp

彦根高商創立百周年記念事業 最先端と伝統が同居する 彦根キャンパスツアー を開催します

滋賀大学の源流である彦根高等商業学校が大正12年（1923年）に開校し、来年、創立百周年を迎えます。

このたび、百周年記念事業のひとつとして、卒業生を大学に迎え、現役学生が現在の大学を案内する「懐かしの彦根 キャンパスツアー」を、大学と同窓会組織である一般社団法人陵水会との共催により開催する運びとなりました。

ツアーでは、日本における統計エキスパート育成事業の西の拠点・統計数理研究所サテライト施設としての機能を付加して生まれ変わった、登録有形文化財のウィリアム・メレル・ヴォーリズ設計の陵水会館（同窓会館）、我が国のデータサイエンス教育研究を牽引するイノベーション施設としてリニューアルし、データサイエンス研究の先端を担う共同研究室を備えた登録有形文化財の滋賀大学講堂をはじめ、百周年記念企画展「100年に向かう学知と人材育成」を開催中の附属史料館などを案内いたします。

ぜひ取材にお越しいただきますようご案内申し上げます。

懐かしの彦根 キャンパスツアー

（1）日 時 取材可能日時

- ・11月8日（火） 13時30分～（ツアー終了予定時刻 15時）
- ・11月9日（水） 13時30分～（ツアー終了予定時刻 15時）
- ・11月11日（金） 13時30分～（ツアー終了予定時刻 15時）

（2）場 所 滋賀大学彦根キャンパス

（集合：キャンパス内 陵水会館）

【このリリースに関するお問合せ先】

滋賀大学広報課〔担当：西山〕

Mail：koho@biwako.shiga-u.ac.jp

TEL：0749-27-7524

ようこそお帰り!!

現役学生のガイド付き

懐かしの彦根 キャンパスツアー

[トライアル開催のご案内]

開催日 2022年 **11月1日～15日** 土・日曜日、祝日を除く

※今回はトライアル開催です。2023年4月以降に本格開催の予定です。

集合時間・場所 **13時30分 陵水会館1階**
(陵水会事務局)

参加費 **1,000円** (同行される配偶者様等は無料です)

- 見学場所**
- **講 堂** 大正13年に経済学部の前身、彦根高等商業学校の講堂として建てられ、国の登録有形文化財に登録されています。
 - **附属史料館** 近江商人に関する史資料をはじめ、中世から近・現代に及ぶ主に滋賀県下の歴史的資料を調査・収集しています。
(企画展：彦根高商創立百周年記念「100年にむかう学知と人材育成」開催中)
 - **ラーニングコモンズ** テーブルを自由にレイアウトでき、グループ学習、学生プロジェクトの発表などに適したスチューデント・スペース
 - **体育館、食堂 など**

- ・ 構内案内図（現在のもの、昭和50年当時のもの）をお渡しします。
- ・ 学生紹介と学生による全体説明を行います。
- ・ キャンパスツアーは、15時までの約1時間半です。

アクセス

公共の交通機関を利用してください。

* JR琵琶湖線（東海道本線）彦根駅西口より、大学直行バス

 時刻表 JR彦根駅発＜西出口5番乗場＞ 12:00、12:30、13:00
 滋賀大学発＜附属史料館前乗場＞ 15:01、15:35、16:07
 乗車料金 100円

申し込み方法

先着20名まで
申込締め切り： 各開催日の1週間前

 専用申込サイトから申し込みください。(電話による受付はいたしません)
<https://forms.office.com/r/FsvdLVsW8j>


※新型コロナウイルス感染症の状況等により中止する場合があります。また、学内行事に使用している場合は、施設内の見学ができないことがあります。

※本申し込みに際して取得した個人情報はキャンパスツアーに限り利用します。また、取得した個人情報はキャンパスツアー実施に必要な範囲で滋賀大学に提供します。

※ご参加にあたって特別な配慮が必要な方は、申し込みを行う前に陵水会事務局にお問い合わせください。

彦根高商創立百周年記念事業

NEXT 100 YEARS

【百周年記念事業】

創立100周年を記念し、滋賀大学の教育研究成果を次世代へつなぐさまざまな事業を予定しています。そのいくつかをご紹介します。



デジタル時代の新たなビジネスサイエンスを拓くフォーラムを開催



都千代田区大手町1-3-7)
日経カンファレンスルーム

経済学部、データサイエンス学部、教育学部による文理融合フォーラムを東京などで開催。データサイエンスで変わるビジネスの未来を考察し、デジタル時代をリードする滋賀大学を発信します。

ビジネスサイエンスフォーラム
～データサイエンス・AIが切り拓くビジネスイノベーション～

日時：2022年11月18日（金）

13:00-17:30(予定)

場所：日本経済新聞社東京本社ビル（東京



社会人のための「ビジネスサイエンスMOOC」の開発・公開



Society 5.0社会を担うビジネスパーソン向けのリカレント教育教材を開発・公開。経営者層やニューリーダー、起業を目指す方たち向けに、マーケティング、リスクマネジメント、アルゴリズム等幅広い視点からデータサイエンスにアプローチします。

社会人のための滋賀大学ビジネスサイエンスMOOC講座パッケージ

第一弾 2022年11月リリース予定

統計学・マーケティング・ファイナンス





百周年記念式典



2023年（令和5年）11月4日（土）
彦根キャンパスで開催を予定。

【ご寄附のお願い】

ビジネスサイエンスで新時代に必要な人材を

滋賀大学長 竹村 彰通



滋賀大学の源流である彦根高等商業学校は、大正12年（1923年）に開校しました。これは、我が国が明治維新後大正に至り、国力が飛躍的に増進し、世界への雄飛が期待され、専門性の高い人材養成の必要性から、近江商人を多く輩出した彦根の地に、高度職業人の育成を理念として設立されたものです。

その創立百周年を迎える今、世界は、IoTやビッグデータ、AIなどが普及した新しい産業構造への転換、グローバル化の進展、新型コロナ禍にみられるリスクへの挑戦、等の新たな課題に直面しています。そして大学には、新時代を切り拓く人材育成、社会と連携した課題解決への貢献が求められています。

彦根高商の流れを受け継ぐ本学経済学部とデータサイエンス（DS）学部も、その創立時の理念を継承し、新時代を切り拓くべく革新を図っています。日本初のDS学部設立を嚆矢として、国内最高のDS教育・研究拠点としての機能強化、経済領域とDS領域の融合による新しい「ビジネスサイエンス」の展開と普及を進めてまいります。

新時代の課題の解決には、社会と大学の連携による共創の枠組みが求められています。百周年のこの機に、新たな挑戦に向けて、本学の共創力を高める基盤を築く事業を企画いたしました。

何卒、この趣旨にご賛同いただき、ご寄附にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

滋賀から世界へ、未来社会をデザインを

一般社団法人 陵水会 理事長 山田 督

滋賀大学経済学部の前身である彦根高商は、渋沢栄一翁が唱えた「士魂商才」を建学の精神として創立され、これまでの3万6千人を超える有為な卒業生が彦根を巣立った後、世界で羽ばたき続けており、われわれ同窓会の誇りとするところであります。

母校は国内最大規模の経済学部と日本初のデータサイエンス学部が共存する文理融合大学となり、未来社会をデザインする大学として発展し続けています。

今般、彦根高商創立百周年を迎えるにあたり、我々もこれまで以上に「強い母校支援」と「強い団結力」を旗印に22世紀に向けた滋賀大学の挑戦を支援してまいります。

コロナ禍もあり極めて厳しい時節柄ではありますが、何卒この趣旨にご賛同いただき、格別のご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



一般社団法人陵水会 とは



一般社団法人「陵水会」は旧制彦根高商以来の滋賀大学経済学部・大学院（経）およびデータサイエンス学部・大学院（DS）の同窓会組織として、現在までの会員数は延べ 36,000 人を超えており、 母校経済学部・データサイエンス学部・大学院の教育・研究活動への支援、学生の就職活動への支援、「陵水奨学金」「グローバルリーダー育成陵水奨学金」の給付、その他学生の諸活動の支援や、実業界における横のつながり・連携など多岐に渡ります。その活動は国立大学の中では、在校生に対する支援や学校および教員に対する支援について卒業生が非常に強い結束力を持つ同窓会として、他大学や社会からも高く評価されています。なお、その活動状況は、毎年発行の「陵水会年報」などにより公開いたしております。

また、海外を含め全国 20 支部を有し、支部総会をはじめ会員相互の交流や親睦を目的に様々な活動が活発に行われています。